

DOAJ 収録のための必要最低限の条件

申請できるジャーナルの種類

あらゆる言語で発行されたオープンアクセスジャーナルが申請可能です。

- 申請するジャーナルは、現在刊行中で、学術研究を発表するジャーナルでなければなりません。
 - あらゆる研究分野のジャーナルの申請を受け付けます。
 - 年間5本以上の研究論文を掲載している必要があります。
 - ジャーナルの主な対象読者は研究者または実務家であることが必要です。
- 新たに刊行されたジャーナル
 - 新たに刊行されたジャーナルは、DOAJ への申請前に1年以上の刊行の実績、もしくは少なくとも10本以上の論文を掲載していることが必要です。
 - これは、年間少なくとも5本の論文を掲載する、という必要条件に加え求められる条件です。

オープンアクセスの種類

- DOAJ では、オープンアクセスジャーナルのみを受け付けています。
- DOAJ では、オープンアクセスジャーナルを、学術著作物の著作権者が、オープンライセンス（クリエイティブ・コモンズまたはそれと同等のもの）を使用して他者に使用権を付与し、その著作物への即時の無料アクセスを可能にし、あらゆるユーザーが論文の全文を読むこと、ダウンロードすること、複製すること、配布すること、印刷すること、検索すること、または論文の全文にリンクすること、インデックス作成のためにクロールすること、それらをデータとしてソフトウェアに渡すこと、またはその他の合法的な目的で利用することを許可しているジャーナルと定義しています。
- ジャーナルは、DOAJ のオープンアクセスの定義を満たしていることを示すオープンアクセスステートメントを提示しなければなりません。
- すべてのコンテンツの全文が、刊行と同時に、無料でオープンアクセスにされなければなりません。
 - エンバーゴ期間があってはなりません。
 - コンテンツを読むためにユーザー登録を必要とすることは受け入れられません。
 - ジャーナルの印刷版については、有料であっても構いません。

ジャーナルのウェブサイト

- ジャーナルは、どこからでもアクセスできるジャーナル専用の URL とホームページを持つ必要があります。
- ウェブサイトは、明確で閲覧しやすいものでなければなりません。
- [「学術出版における透明性の原則とベストプラクティス」](#)に記載されているガイドラインを遵守しなければなりません。

- 各論文は、個別のフルテキスト論文として利用可能なものでなければなりません。
 - 論文ごとに固有の URL が必要です。
 - 最低でも HTML または PDF で公開されている必要があります。
- 押しつけがましい広告を含めるジャーナルは採択されません。広告に関するベストプラクティス[推奨事項](#)を参照ください。
- DOAJ は、各種インパクトファクターの利用を認めていません。しかし、クラリベイトが作成したインパクトファクターが唯一の公式なインパクトファクターであると認めます。ジャーナルは、他のサービスによる各種インパクトファクターや類似のランキングを表示してはなりません。
- ウェブサイトは英語である必要はありません。多言語によるウェブサイトの場合は、提供される情報はすべての言語で同じである必要があります。

以下の情報がオンラインで入手でき、ジャーナルのホームページから容易にアクセスできることが必要です。

- オープンアクセスポリシー
- 目的と領域 (Aims and scope)
- 編集委員 (全委員の所属機関も明記)
- 投稿規定
- 編集プロセス (ピアレビュー)
- ライセンス (使用許諾条項)
- 著作権条項
- 著者から徴収される料金
 - 料金を徴収しない場合は、その旨を記載しなければなりません。
 - 投稿から出版まで、著者から徴収する可能性のある下記のようなすべての料金を含みます。
 - 投稿料 (submission fees)
 - 編集料 (editorial processing charges)
 - 論文掲載料 (article processing charges)
 - ページチャージ (page charge)
 - カラー印刷の料金 (colour charges)
- 連絡先
 - 連絡先には、ジャーナル発行元の正式名称とジャーナル専用のメールアドレスを記載する必要があります。
 - 申請書およびジャーナルのウェブサイトに記載されている国は、出版社 (出版者) が登録され、事業活動を行っている国でなければなりません。

ISSN

- ジャーナルは、issn.org で登録・承認された ISSN（国際標準逐次刊行物番号）を 1 つ以上有していなければなりません。
- ISSN は、ウェブサイト上で表示する必要があります。
- 申請書およびウェブサイトに記載されているジャーナル名は、issn.org に記載されているものと一致している必要があります。

ジャーナルの質の管理プロセス

- ジャーナルには編集者と編集委員会が必要です。
 - 編集委員会がウェブサイトに掲載されていることが必要です。
 - すべての編集者と編集委員の名前と所属が記載されていなければなりません。
 - ジャーナルが学生団体によって運営されている場合は、少なくとも 2 名の委員が博士号またはそれに相当する資格を有する顧問委員会が設置されていなければなりません。
 - 編集委員会は、少なくとも 5 名で構成されることが必要です。編集委員会は、全員が同じ機関の出身ではないことが推奨されます。
- すべての論文は、出版前に品質管理システム（ピアレビュー）を通過していなければなりません。
 - 査読プロセスの種類や詳細については、ウェブサイトに明記しなければなりません。
- 剽窃チェックサービスの利用を推奨しますが、DOAJ に掲載されるために必要ではありません。
- ジャーナルの関係者による論文の掲載（endogeny）は最小限にとどめるべきです。
 - 著者のうち少なくとも 1 人が編集者、編集委員、査読者である掲載論文の割合は、最新 2 号において 20% 以下である必要があります。

ライセンス

- 公開されたコンテンツの利用・再利用の許諾条項がウェブサイト上に明記されていなければなりません。
- DOAJ では、クリエイティブ・コモンズ・ライセンスの利用を推奨しています。
- クリエイティブ・コモンズ・ライセンスを使用しない場合は、同様の条件を適用する必要があります。
 - この場合は、特に注意して条件を明確に述べなければなりません。
- ライセンス情報を全文記事に表示または埋め込むことが推奨されますが、DOAJ への収録の必須条件ではありません。

著作権

- 公開されているコンテンツに適用される著作権条項は、明記する必要があり、またウェブサイトに適用される著作権条項とは区別されているものである必要があります。

●著作権条項は、ライセンス条項やオープンアクセスポリシーの条項と矛盾してはなりません。

○"All rights reserved"（著作権者にあらゆる権利が留保される状態）はオープンアクセスコンテンツには決して適切ではありません。

一部のジャーナルタイプの追加基準

人文学系のジャーナル

[これらの分野 \(10-16 ページ\)](#) については、DOAJ ではピアレビュー (peer review) ではなく編集委員による査読 (editorial review) を行うジャーナルを受け付けることができます。編集委員による査読は最低 2 名の編集委員で行わなければなりません。

臨床症例報告誌

DOAJ では、症例報告が 3 例以上の臨床例のレトロスペクティブ分析及び／もしくは文献レビューを含む場合に限り、研究とみなしています。申請する前に、ジャーナルがこの定義を満たす論文を年間 5 本以上掲載していることを確認してください。

会議のプロシーディングスジャーナル

会議録を出版するジャーナルは、ISSN を持ち、常設の編集委員または諮問委員が必要です。出版された各会議の論文は、DOAJ の基準に従って査読されていなければなりません。すべての会議論文のフルテキストが利用可能でなければなりません。単独の会議録は DOAJ に収録されません。

データジャーナル

DOAJ では、データやデータセットに関する研究論文を掲載するジャーナルを受け付けますが、単にデータセットにリンクしているだけのジャーナルや、データセットが利用可能であると公表しているだけのジャーナルは受け付けていません。

オーバーレイジャーナル

DOAJ では、プレプリントサーバーなどでホストされている論文を選別して査読するジャーナルを受け付けます。

学生が発行する雑誌

ジャーナルが学生団体によって運営されている場合は、少なくとも 2 名の委員が博士号またはそれに相当する資格を有する顧問委員会が設置されていなければなりません。

オープンアクセスに移行したジャーナル

以前は購読型またはハイブリッドジャーナルとして発行されていたジャーナルが、完全なオープンアクセスモデルに移行した場合、下記の情報は明確に表示しなければなりません。

- 完全にオープンアクセスに移行した日
- アーカイブされたコンテンツの利用可能性 (オープンアクセス、無料、有料) について
- アーカイブされたコンテンツの再利用に関する権利 (著作権者による全権利の留保またはオープンライセンス)

DOAJ に収録されるためには、ジャーナルがオープンアクセスへ移行後に発行されたすべ

てのコンテンツが完全にオープンアクセスでなければなりません。

ミラージャーナル

ミラージャーナルとは、既存の定期購読型ジャーナルの完全オープンアクセス版であり、目的と領域、査読プロセスとポリシーが同じで、編集委員会も 50%以上が同じメンバーで構成されているものです。ミラージャーナルは、定期購読型ジャーナルと同様のタイトルを持つことができますが、ISSN は異なるものでなければなりません。DOAJ では現在、通常の基本的な収録基準を満たしていれば、ミラージャーナルを受け付けています。

書評誌

書評のみから構成されるジャーナルは受け付けません。

DOAJ シールの基準

DOAJ シールを取得するためには、7 つの条件を満たす必要があります。これらは、長期保存、永続的識別子の使用、発見性、再利用のポリシー、著者の権利に関するベストプラクティスに関するものです。

基準

ジャーナルがシールを授与されるためには、7 つの条件をすべて満たす必要があります。これらの条件に記載されているベストプラクティスや水準を維持できない場合は、シールを取り消されることがあります。

1. デジタル保存

ジャーナルのコンテンツは、以下のアーカイブのいずれかに継続的にデポジットされている必要があります。

- [The Keepers Registry](#) に含まれているアーカイブ機関
- Internet Archive
- PubMed Central

2. 永続的な論文の識別子

記事は恒久的な論文識別子を使用しなければなりません。DOI、ARK、または Handle が最も一般的に使用されています。

すべての永続的なリンクは正しくリゾルブされている必要があります。

3. DOAJ へのメタデータ提供

論文のメタデータが定期的に DOAJ にアップロードされる必要があります。

4. ライセンスの種類

ジャーナルは、二次的著作物の作成を可能にするクリエイティブ・コモンズ・ライセンスの使用を許可しなければなりません。

- CC BY
- CC BY-SA
- CC BY-NC
- CC BY-NC-SA

5. 論文中のライセンス情報

クリエイティブ・コモンズのライセンス情報は、すべてのフルテキスト論文に表示する必要があります。

6. 著作権・出版権

ジャーナルにより許可されたライセンスのもとで出版する場合であっても、著者は無制限

の著作権とすべての著作権を保持されなければなりません。

7. セルフアーカイビングポリシー

著者は、自分の論文については下記のような全てのバージョンを機関リポジトリまたは主題リポジトリにデポジットすることを許可されなければなりません。

- プレプリント
- アクセプトされた著者原稿
- 出版された論文 (Version of Record)

エンバーゴは適用されません。